

Agoraシステムの使い方

「科学技術者倫理」では、課題2, 3, 6を、E-ラーニングシステム「Agora」を使って行います。これらの課題をAgora上でどのように行うかの指示は、課題ごとの説明に従ってください。

この文書では、Agoraについての概説、Agoraを使う意味、Agoraへのアクセスの仕方および指示された課題をAgora上で行う際の一般的な注意事項とシステムの使い方を説明します。

Agoraシステムの概説

Agoraとはどのようなシステムか？

Agora(「アゴラ」と読みます。ギリシャ語で「広場」という意味)は、オランダのデルフト工科大学を中心に開発された、科学技術倫理教育のためのe-ラーニングシステムです。

実践的な倫理的判断能力を向上させる上で、具体的な事例の分析は欠かせません。しかし、(本科目に限らず)技術者倫理を学ぶ科目の講義時間内だけでは、事例の分析を十分に行うことはできません。そこで、技術者倫理科目(我々の場合は本科目)にかける予復習時間を活用して、自学自習の一環として効果的に事例分析を進めるために、このAgoraが開発されました。

金沢工業大学では、2007年度よりAgoraの試行を開始し、2008年度から本科目に正式に組み込んで授業を運営しています。Agoraを十分に活用した皆さんの技術者倫理に関わる理解が増進していることが実証的に示されています。

Agora上で課題を行う意味（必要性和意義）

本科目の目的は、皆さんに倫理的問題解決能力を身につけてもらうことです。すなわち、我々講師陣が求めることは、皆さんに科学技術者倫理に関する知識を身につけてもらうことではなく（最低限の知識は身につけてもらいますが）、科学技術者が社会に対して倫理的責任を負うことを理解し、社会に出て倫理的問題（ジレンマ）に直面したときに、その問題を解決できる能力を自分で伸ばしていけるようになることです。

そのためには、能動的に学習することが必要です。幾つかの課題をAgoraで行ってもらうのも能動的な学習の一環です。これらの課題で、皆さんは講義で学ぶ倫理的問題解決の方法（セブン・ステップ・ガイドなど）を用いて事例の倫理的な分析を行います。し、実際に適用します。そのような分析作業の繰り返し（倫理的ジレンマの疑似体験）を通して、皆さんの倫理的感受性が刺激されて豊かになり、倫理的問題解決能力が高められます。

従来型の課題のみでこうした分析を行うことは容易なことではありません（例えば、上述の目的を達成するために、数ページにおよぶリサーチ・ペーパーを執筆することを考えてみてください。「負担」に感じるでしょう）。Agoraを使って事例の分析を“電子的”に行うことで、そのような「負担」を軽減しつつ、同時に、より効果的に時間を使って考察を一層深めることが可能になるのです。

ログイン／ログアウトのしかた

ログイン(サインイン)

1. Agoraにアクセスする
<https://www.ethiekentechniek.nl/Public/>
2. 「E-メール」欄に
大学Gmailアドレスを入力する
3. 「パスワード」欄に:
 - 初回ログイン: 初期パスワード;
 - 2回目以降のログイン:
自分で設定したパスワードを入力する
4. [サインイン]ボタンをクリックする

!!注意!!

- 誤入力を繰り返すとアカウントがロックされるので気をつけること
- ブラウザーの**自動翻訳機能は必ず無効**(オフ)にすること

ethiekentechniek.nl

SIGN IN REGISTER

Agora
ETHICS & TECHNOLOGY

ログイン

Eメール パスワード (パスワードを忘れたら?)

☒ Eメールアドレスを保存する

サインイン

Don't have an account yet? [Register here.](#)

Language

- Dutch
- English
- Japanese

表示言語を適宜設定

Agora © 2022 - All rights reserved

Technische Universiteit Delft TU/e Universiteit Twente

パスワードの設定(初回ログインのみ)

1. 「新規パスワード」欄に
新しいパスワードを入力する
2. 「新パスワードを確認」欄に
「新規パスワード」欄に入力したのと
同じパスワードを入力する
3. [提出／送信]ボタンをクリックする

ethiekentechniek.nl

90001 Student_Demo

私のアカウント

90001 Student_Demo

提出/送信

所属	Kanazawa Institute of Technology
名称	90001 Student_Demo
コード	Student2293XY9001
Eメール	@planet.kanazawa-it.ac.jp

新規パスワード

新パスワードを確認

新しいパスワードを入力

Language

- Dutch
- English
- Japanese

Agora © 2022 - All rights reserved

Kanazawa Institute of Technology

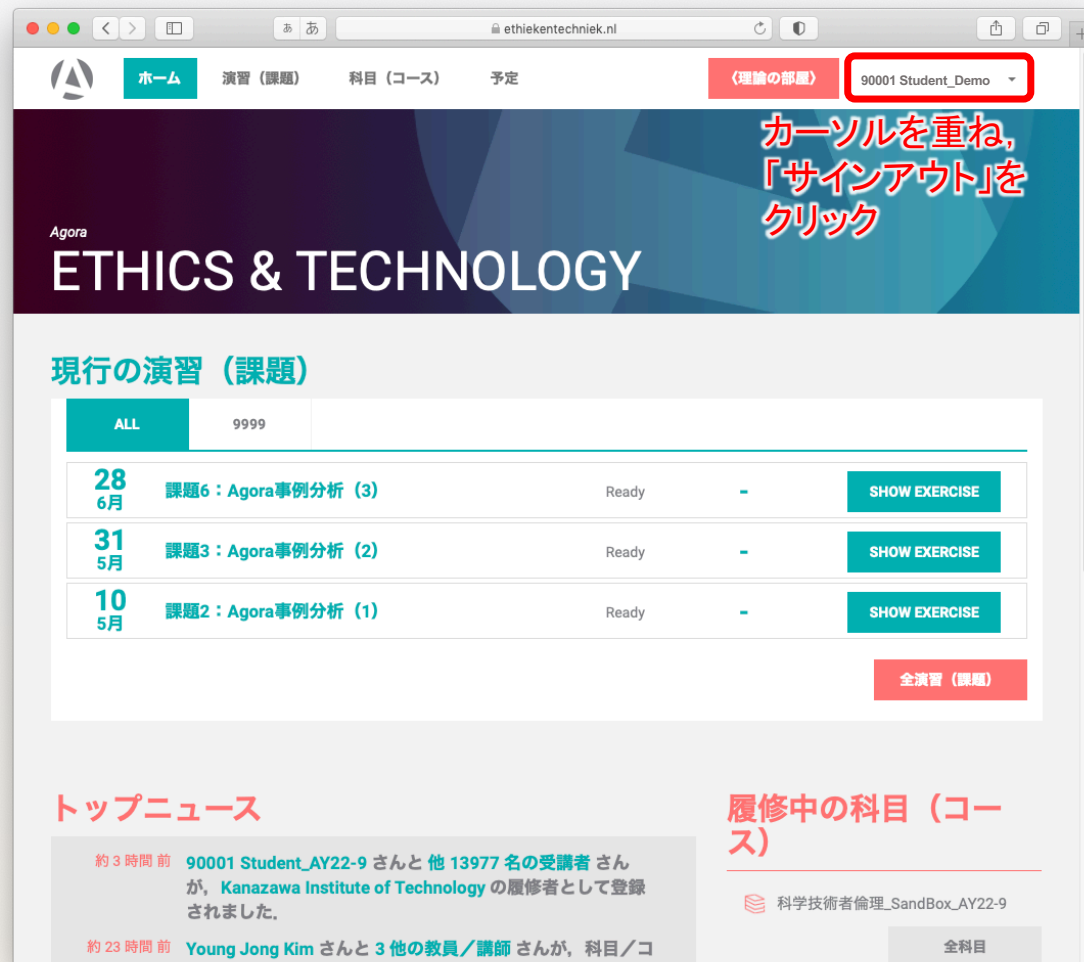
TU Delft
Technische Universiteit Delft

TU/e

Universiteit Twente
de ondernemende universiteit

ログアウト(サインアウト)

1. 画面右上の「90001 Student_AY22-9」(右図の例の場合、一人一人異なります)にカーソルを重ねると表示されるプルダウンメニューから、「サインアウト」をクリックする



課題への解答のしかた

!!注意!!

- 使用パソコンやブラウザの都合でAgoraが使えない、あるいは、ログインできないなどのトラブルはe-ラーニングシステムゆえ、十分に予想される。提出期限寸前にそのような申し出がなされても対応できない。必ず、提出期限までに十分に余裕のある内にアクセスできるかどうかを確認し、問題があれば速やかに連絡すること。
- Agoraは本学および本科目だけのためのシステムではない。また、システム上の都合により日本語化されていない機能が幾つかある。これらについて了承されたい。
- 以下について不備が認められる場合、理由の如何を問わず不正行為(剽窃)とみなすので特に注意すること(不安があれば質問・相談せよ)：Wikipediaやそれに類するものを使ってはならない。電子的なコピー・ペーストを行ってはならない。他人の解答を写してはいけない。自分の他の課題の解答も写してはいけない(自己剽窃)。出典は必ず明記しなければならない。

解答する課題の選択

1. ホーム画面の中央「現行の演習(課題)」欄の「G013-01」タブをクリックする
2. 表示されている課題リストから解答する課題の[演習開始]ボタンをクリックする
(ボタンが「演習開始」となっていない課題は解答できない)

!!注意!!

- 課題の表示される順序は番号順とは限らないので注意(右図では課題6, 3, 2の順に表示されている)
- 表示されている提出日によらず, **課題の提出は配付の「講義日程表」に示されている日(授業中に指示された日)までに行なうこと**
- ブラウザーの**自動翻訳機能は必ず無効(オフ)**にすること

The screenshot shows a web browser window with the URL 'ethiekentechiek.nl'. The page title is 'Agora ETHICS & TECHNOLOGY'. The navigation bar includes 'ホーム', '演習(課題)', '科目(コース)', and '予定'. A red box highlights the '演習(課題)' tab. Below the navigation bar, the text '現行の演習(課題)「G013-01」タブをクリック' is displayed. A table lists exercises with columns for date, exercise name, and status. The 'G013-01' tab is highlighted with a red box. To the right of the table, a red bracket groups the '演習開始' buttons for the listed exercises, with the text '解答する課題の[演習開始]をクリック' next to it. At the bottom right, there is a section for '履修中の科目(コース)' showing '科学技術者倫理_SandBox_AY22-9'.

ALL	G013-01
28 6月	課題6 : Agora事例分析 (3)
31 5月	課題3 : Agora事例分析 (2)
10 5月	課題2 : Agora事例分析 (1)

解答の進め方

1. 指示やヒント(赤字で示されている)を踏まえて、設問1.1.1から順番に解答する
(前の設問に答えていないと解答できない設問もある。右図の例では1.1.2)
2. 全ての設問に答えたら[保存して提出]をクリックする(課題が提出されたことになる)
(途中で解答を中断したり一時保存したりする際は[保存]をクリックする。ただし、提出後も、提出期限までは解答内容の変更は可能)

!!注意!!

- 各設問の「コメントを入力する」に解答を入力しないこと(解答したとはみなされない)
- 解答欄により、入力方法が異なる。次ページ以降を参照のこと
- 適宜[保存]すること
- ブラウザーの**自動翻訳機能は必ず無効**(オフ)にすること



解答中断／一時保存の際は[保存],
提出の際は[保存して提出]をクリック

ここに解答を入力しないこと

コメントを入力する

赤字で示されている
指示やヒントを踏ま
えて解答する

順番に解答する
(前の設問に答えていないと解答できない設問もある)

解答の入力の方法(「ここに解答を記入...」タイプ)

1. 解答欄に解答を入力する
2. 日本語入力の確定後,
リターンキーを押下する
(欄が灰色になり, 右端に「x」マークが
表示されたことを確認する)
3. その解答を取り消す場合は
「x」をクリックする

!!注意!!

- 解答数の指示(「000を5つ解答せよ」など)がある場合, 一つの欄に入力する解答は一つのみとすること
(5つ解答するなら, 解答欄は5つ)
- 空欄の長さが短い, Wordを用いて文章を作成し, それを解答欄にコピー・ペーストするなど工夫すること
- ブラウザーの自動翻訳機能は必ず無効(オフ)にすること



解答の入力の方法(空欄タイプ, チェック式タイプ)

空欄タイプ

1. 解答欄に解答を入力する

チェック式タイプ

1. 問いに従って,
あてはまる項目をチェックする

!!注意!!

- 空欄タイプの問いでは, 解答内容を特に充実させること
- チェック式タイプの問いは, それ以前の問いへの解答を踏まえている場合が多い. 未解答の問いがないか, 注意すること
- ブラウザーの**自動翻訳機能は必ず無効**(オフ)にすること

空欄タイプ

チェック式タイプ

解答の一時中断／解答再開と 課題の提出のしかた

解答の一時中断／解答再開

解答の一時中断

1. [保存]ボタンをクリックして、解答内容を保存する
2. Agoraからログアウト(サインアウト)する

解答の再開

1. Agoraにログイン(サインイン)する
2. 解答を再開する課題の[解答再開]をクリックする
3. 解答を再開する

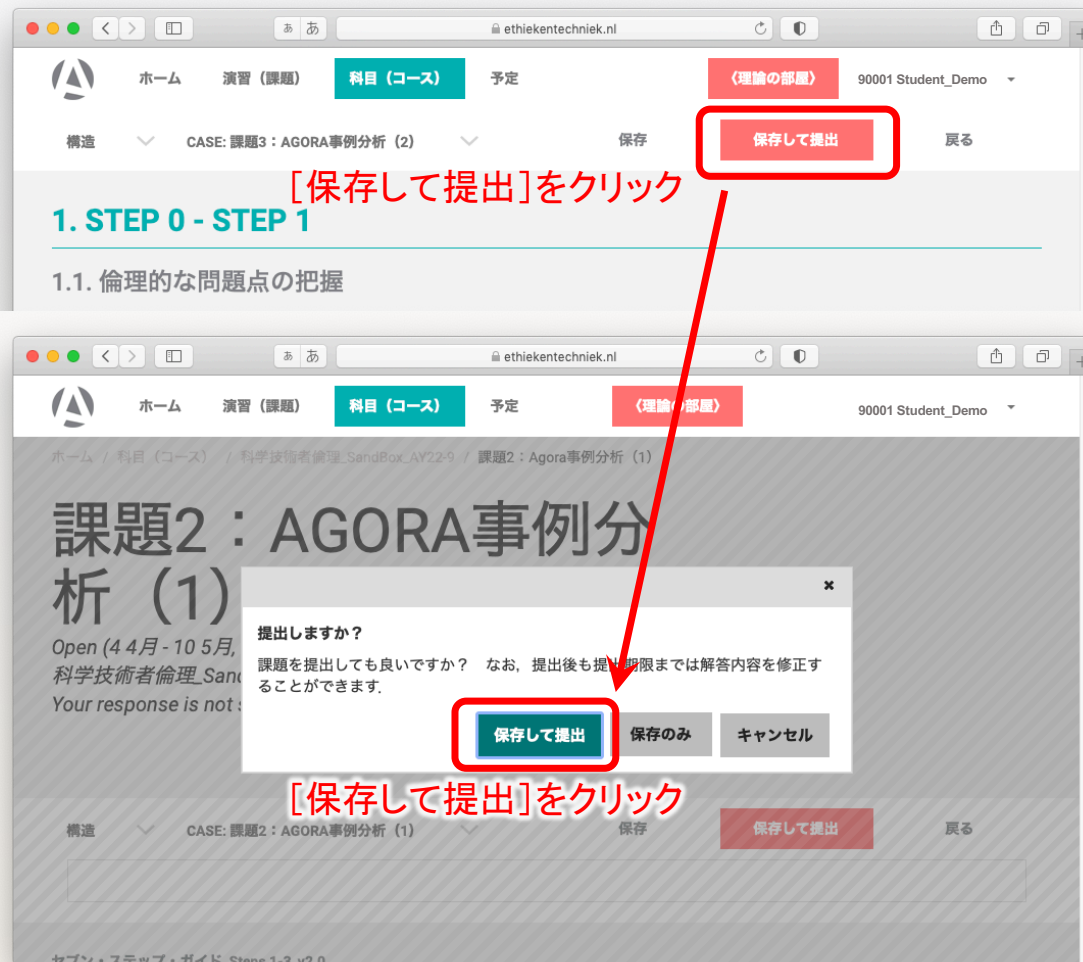
!!推奨!!

- 考察を深め、解答の質を良くするためにも、複数回に分けて解答をすることを強く勧める



課題の提出

1. [保存して提出]ボタンをクリックする
2. 表示される確認ダイアログ内の
[保存して提出]をクリックする



課題提出後に解答の修正を行う場合

(提出期限まで、期限後の修正は不可能)

1. 課題一覧から、解答を修正する課題の
[演習開始]※をクリックする
2. 解答を修正する
3. [保存]ボタンをクリックする
(「保存して提出」ボタンは表示されない)

※システムのバグと思われますが、提出後は
ボタンの表示が[演習開始]となります。
提出済みか否かは[保存して提出]ボタンの
表示の有無で判断してください

